

# KOJIMA

## 第40期 中間事業報告書

2002.9 平成14年4月 1日から  
平成14年9月30日まで

私たちは太陽のように明るさとあたたかさをご家庭にお届けします。



<http://www.kojima.net>

## お客さまから信頼される「地域一番店」の集合体を目指し、 コジマは「安値世界一への挑戦」を続けます



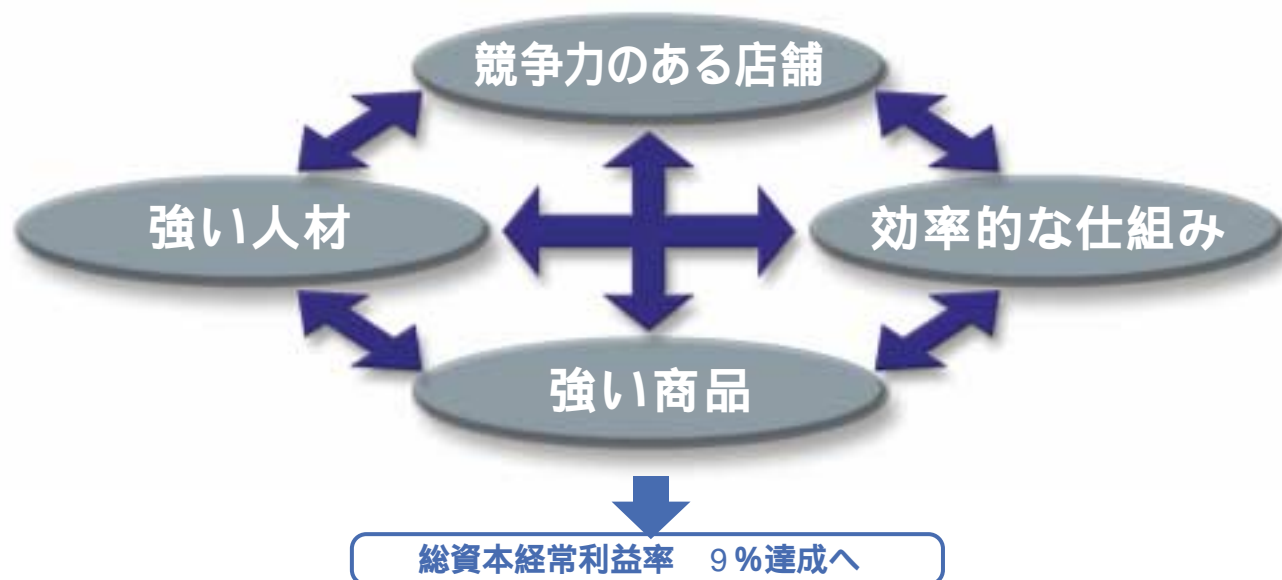
代表取締役社長 小島 章利

私ども家電量販店にとっては、お客さまから長期的に信頼され続ける企業であることが最も重要だと考えております。当社は「安値世界一への挑戦」を基本理念とし、国内外の家電製品をどこよりも「安く」販売する努力を続けております。さらに、地域に密着した品揃えやサポート体制の充実によって、お客さま第一主義に基づく「地域一番店」づくりを推進し、その集合体としてのコジマの確立を目指しております。すなわち、売場面積3000m<sup>2</sup>を標準とした「競争力のある店舗」の活性化、一括物流センターと自動発注システムによる「効率的な仕組み」の稼働、計画仕入れによる「強い商品」の集中販売、付加価値の高い接客力を持つ「強い人材」の再配置、それぞれのオペレーションの強化構築に邁進し、収益性の向上および資本の効率性を高めます。そして、経営指標とする「総資本経常利益率・9%」達成を目指してまいります。

当社は、刻々と変化する社会情勢に素早く対応し、現状を適切に把握する体制の基盤づくりにも積極的に取り組んでおります。今秋、役割・責任分担の明確化と意思決定の迅速化を目的とする執行役員制の導入を柱とした組織改革を実施いたしました。また、地域特性を正確に把握すべく、新たに「エリア営業部」を設置いたしました。地域密着型の営業を徹底し、店舗業務や人事制度の見直し等による経営体質の改善を図っていくことにより、効率的で収益力のある店舗づくりを推進していく所存です。

当社は、魅力ある商品と万全のサポート体制によって、お客さまはもちろん、株主さまや地域社会からも信頼される企業として今後も長期的に成長してまいります。引き続き一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

「『地域一番店』の集合体・コジマ」を確立する4つの基本戦略



中期的な会社の経営戦略

当グループは、お客さま第一主義に基づく『地域一番店』づくりを強化しています。「量」の拡大から「質を伴った量」の拡大を図り、「『地域一番店』の集合体・コジマ」の確立を目指します。その施策として、「競争力のある店舗」「効率的な仕組み」「強い商品」「強い人材」の経営資源の強化構築に邁進しています。なお、目標とする経営指標として「総資本経常利益率・9%」を掲げ、収益性の向上と資本の効率性を高めるよう、努力してまいります。

今期の主要施策の状況と今後の方向性

【競争力のある店舗】

売場面積3000m<sup>2</sup>を標準とした大型店舗を積極的に出店いたします。当該商圏内に自社大型店舗があることで、顧客のニーズが取り込まれた小型店舗の統廃合を推進いたします。

【効率的な仕組み】

北関東に続き、一括物流センターを南関東(立川市)に設置いたしました。店舗業務の圧縮、軽減による販売時間の増加に伴い、接客率のアップをはかります。自動発注システムを導入。来期より本格スタートさせる予定です。

【強い商品】

お客さまにメリットのある商品の計画仕入れを強化し、集中販売を推進することによって、粗利率を安定化させます。

【強い人材】

人事本部に人材教育担当を設置し、人材強化を図ります。人事制度の見直しを図り、業務および業績に応じた報酬を設定させる方針です。

## 平成14年度中間期の市場動向と当社の取り組み

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、株価の低迷や物価の下落に歯止めがかからない中であって、個人消費や民間設備投資は低迷し、企業倒産や失業率が継続して高水準で推移するなど、景気は深刻な状況でありました。

当家電販売業界では、ワールドカップ効果もあって、プラズマディスプレイTVや液晶TVといった映像商品の中でも高付加価値型商品が好調に推移いたしました。一方で、エアコン需要は8月以降の酷暑によって盛り上がりを見せたものの、夏場前半の低迷が影響した結果、猛暑だった前年を上回ることができず、パソコン需要も回復の兆しが見えない状況でありました。

このような環境下であって、当社では店舗面積3,000m<sup>2</sup>を標準とした大型店舗の出店による販売網の構築に努めるとともに、店舗の統廃合も積極的に推進させ、既存店活性化を図りました。また、さらなるローコスト化のために、物流・情報システム・ネット販売の改善強化を図るべく「次世代リテールプロジェクト」の推進に努め、その一環として、商品の一括受け入れ方式を採用した北関東物流センターに続き、南関東物流センターを9月に稼働させました。

当社では、現在事業構造の再構築化を図り、中長期的な発展成長のための基盤整備を推進中であります。

## 当中間期売上高は2,551億14百万円(前年同期比1.9%増) 経常利益は20億82百万円(同129.3%増)となりました

当中間連結会計期間における売上高は2,551億14百万円(前年同期比1.9%増) 経常利益は20億82百万円(同129.3%増) 中間純利益は7億37百万円(前年同期中間純利益37百万円)と、大幅な増益となりました。

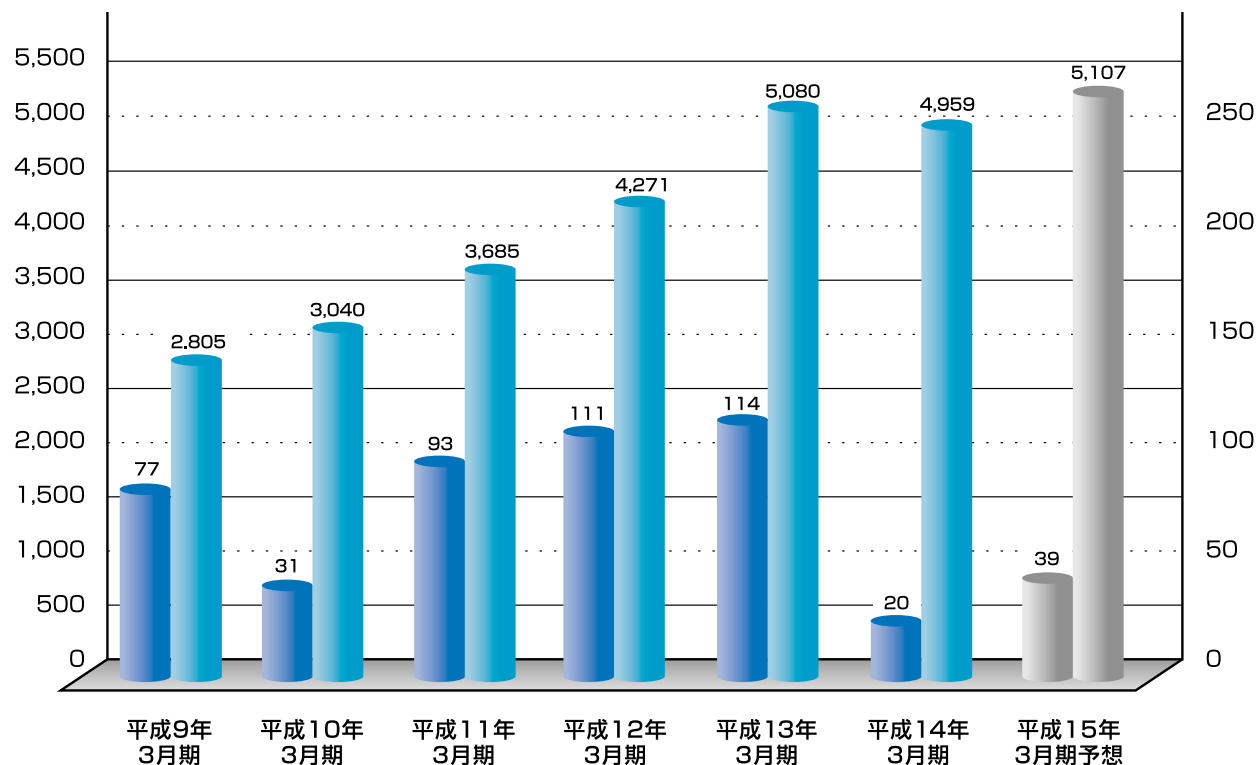
引き続き経営資源の強化構築に邁進することによって、平成15年3月期(平成14年度)の連結業績予想については、売上高5,107億40百万円(前期比3.0%増) 経常利益39億31百万円(同94.1%増)を見込んでいます。

### 売上高

(単位：億円)

### 経常利益

(単位：億円)



## 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

資産の部	平成13年度中間期	平成14年度中間期	負債の部	平成13年度中間期	平成14年度中間期
	(平成13年9月30日現在)	(平成14年9月30日現在)		(平成13年9月30日現在)	(平成14年9月30日現在)
<b>流動資産</b> .....	<b>101,922</b>	<b>106,869</b>	<b>流動負債</b> .....	<b>62,476</b>	<b>79,971</b>
現金及び預金	24,356	22,352	支払手形及び買掛金	27,396	32,723
受取手形及び売掛金	14,001	9,711	短期借入金	6,561	14,534
たな卸資産	55,400	67,542	1年以内返済予定長期借入金	16,180	18,837
繰延税金資産	812	1,100	1年以内償還予定の社債	—	200
その他の流動資産	7,393	6,291	1年以内償還予定の転換社債	—	2,515
貸倒引当金	41	130	未払法人税等	128	1,167
<b>固定資産</b> .....	<b>86,940</b>	<b>94,449</b>	未払事業所税	82	107
有形固定資産 .....	62,564	66,184	未払消費税等	1,406	737
建物及び構築物	42,645	45,825	その他	10,722	9,149
土地	16,590	16,699	<b>固定負債</b> .....	<b>61,243</b>	<b>55,870</b>
建設仮勘定	383	235	社債	—	800
その他の有形固定資産	2,944	3,423	転換社債	12,515	10,000
<b>無形固定資産</b> .....	<b>548</b>	<b>632</b>	長期借入金	46,594	42,818
投資その他の資産 .....	23,828	27,633	役員退職慰労引当金	1,171	1,312
投資有価証券	1,928	1,969	退職給付引当金	39	36
長期差入保証金	17,831	20,308	その他	922	902
繰延税金資産	787	851	<b>負債合計</b>	<b>123,720</b>	<b>135,841</b>
その他	3,380	4,603	少数株主持分	—	—
貸倒引当金	99	99	<b>資本の部</b>		
<b>資産合計</b> .....	<b>188,863</b>	<b>201,319</b>	資本金 .....	18,914	18,914
			資本準備金 .....	20,938	—
			連結剰余金 .....	25,405	—
			資本剰余金 .....	—	20,938
			利益剰余金 .....	—	25,743
			その他有価証券評価差額金 .....	114	118
			<b>小計</b> .....	<b>65,144</b>	<b>65,477</b>
			自己株式 .....	0	0
			<b>資本合計</b> .....	<b>65,143</b>	<b>65,477</b>
			<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b> .....	<b>188,863</b>	<b>201,319</b>

当社では、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と合計総額500億円のコミットメント契約を締結しております。

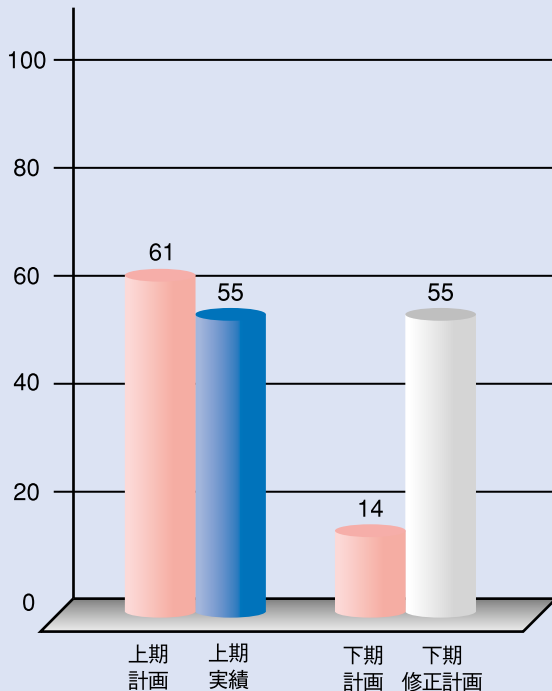
## 長期展望に基づく新規大型店舗の出店

# 110 億円

平成14年度の設備投資計画数値です。店舗の標準化による効率性と収益性を追求し、標準3000m<sup>2</sup>の出店を行います。新規店舗への資本投下は、1店舗あたり平均5～6億円を予定し、回収期間は5年を目標としています。同時に、当該商圏内に自社大型店舗があることで、お客様のニーズが取り込まれた小型店舗(主に500m<sup>2</sup>以下)に関しては、積極的に統廃合を行います。今中間期は15店舗を実施、翌期以降も継続して実施予定です。

設備投資額 ー 支払いベースー

(単位:億円)

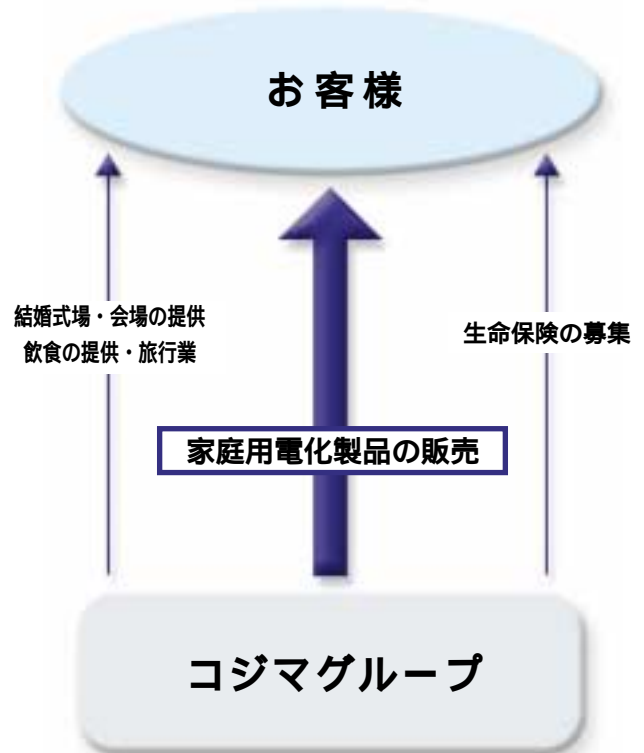


## 連結子会社について

当企業集団は、当社(連結財務諸表提出会社)株式会社アビス(連結子会社)有限会社サンデーコジマ(連結子会社)から構成されています。

事業内容は、当社が家庭用電化製品の販売、株式会社アビアが結婚式場の経営および旅行業、有限会社サンデーコジマが不動産の賃貸および生命保険の募集を主な事業として行っています。

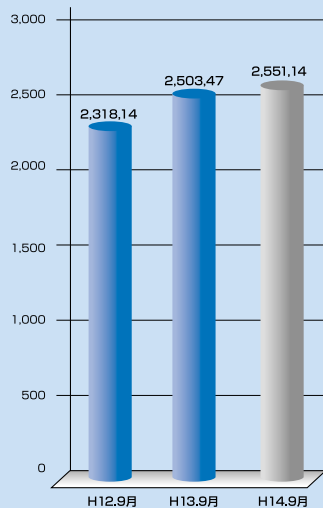
なお、連結子会社2社の当企業集団に占める総資産の割合は、0.3%であります。



売上高

**2,551.14** 億 14 百万円  
前中間期比1.9%増

(単位:億円)



【中間連結損益計算書】

(単位:百万円)

	平成13年度中間期 (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)	平成14年度中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)
売上高	250,347	255,114
売上原価	209,797	212,356
売上総利益	40,549	42,758
販売費及び一般管理費	42,319	44,197
営業損失	1,770	1,439
営業外収益	3,351	4,172
受取利息	31	40
受取配当金	0	2
販促協賛金	3,210	3,718
その他	109	411
営業外費用	672	650
支払利息	539	491
その他	132	159
経常利益	908	2,082
特別利益	55	18
投資有価証券売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	55	18
特別損失	685	187
投資有価証券評価損	538	1
固定資産除却損	9	45
役員退職慰労引当金繰入額	137	112
退店関連損失	—	28
その他	—	—
税金等調整前中間(当期)純利益	278	1,914
法人税、住民税及び事業税	103	1,521
法人税等調整額	137	345
中間(当期)純利益	37	737



## 当期の営業状況

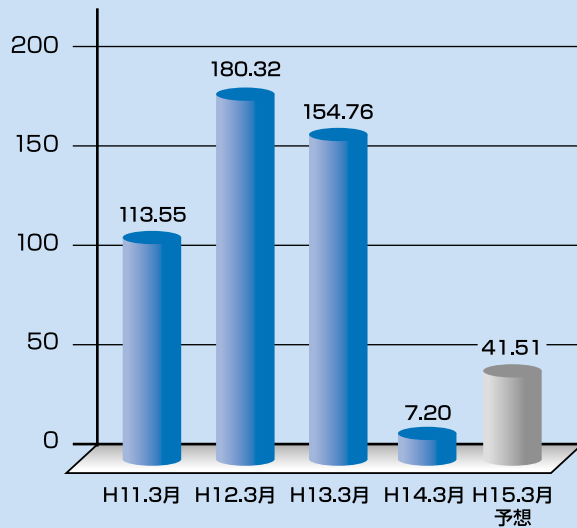
### 商品の動向

家電品部門の売上高は、2,547億2百万円(前期比2.0%増)となりました。プラズマTVが前年比882.1%、DVDプレイヤーが同277.9%の売上を達成し、めざましい伸長を見せました。

商品別の販売動向といたしましては、映像商品が前期比12.5%増、家事商品が同5.6%増、おしゃれ・健康器具が同22.0%増、最寄品が同29.3%増と、好調に推移しました。

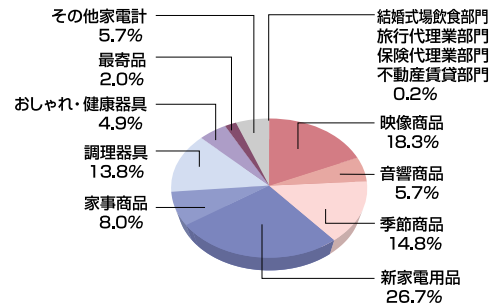
### 1株当たり当期純利益推移

(単位:円)



### 家電製品の売上げ状況と構成比

映像商品	= 46,731 (単位は百万円)	112.5% (前年同期比)
音響商品	= 14,538	97.6%
季節商品	= 37,788	98.2%
新家電用品	= 68,169	95.5%
家事商品	= 20,309	105.6%
調理器具	= 35,204	96.8%
おしゃれ・健康器具	= 12,474	122.0%
最寄品	= 5,015	129.3%
その他家電計	= 14,470	105.9%
結婚式場飲食部門	= 306	94.2%
旅行代理業部門	= 84	35.7%
保険代理業部門	= 17	113.7%
不動産賃貸部門	= 2	1.8%



# 中間決算(単体)のご報告

## 【中間貸借対照表】

(単位:百万円 / 百万未満切捨)

資産の部	第39期(中間) (平成13年9月30日現在)	第40期(中間) (平成14年9月30日現在)
<b>流動資産</b> .....	<b>101,476</b>	<b>106,599</b>
現金及び預金	23,950	22,125
受取手形	134	113
売掛金	13,855	9,579
たな卸資産	55,385	67,528
繰延税金資産	809	1,099
その他	7,380	6,280
貸倒引当金	38	127
<b>固定資産</b> .....	<b>86,551</b>	<b>94,184</b>
有形固定資産 .....	61,628	65,300
建物	39,267	42,399
土地	16,486	16,596
その他	5,874	6,304
無形固定資産 .....	535	619
投資その他の資産 .....	24,387	28,265
投資有価証券	1,928	1,969
関係会社株式	643	643
長期差入保証金	17,783	20,260
繰延税金資産	761	826
その他	3,369	4,665
貸倒引当金 .....	99	99
<b>資産合計</b> .....	<b>188,028</b>	<b>200,783</b>

(単位:百万円 / 百万未満切捨)

負債の部	第39期(中間) (平成13年9月30日現在)	第40期(中間) (平成14年9月30日現在)
<b>流動負債</b> .....	<b>61,763</b>	<b>79,337</b>
支払手形	323	146
買掛金	27,053	32,558
短期借入金	6,000	14,000
1年以内返済予定長期借入金	16,120	18,781
1年以内償還予定の社債	—	200
1年以内償還予定の転換社債	—	2,515
未払法人税等	100	1,165
その他	12,165	9,970
<b>固定負債</b> .....	<b>60,913</b>	<b>55,598</b>
社債	—	800
転換社債	12,515	10,000
長期借入金	46,308	42,588
役員退職慰労引当金	1,171	1,312
その他	918	897
<b>負債合計</b> .....	<b>122,676</b>	<b>134,936</b>
<b>資本の部</b>		
資本金 .....	18,914	18,914
資本準備金 .....	20,938	—
利益準備金 .....	670	—
その他の剰余金 .....	24,943	—
任意積立金	24,000	—
中間(当期)未処分利益	943	—
資本剰余金 .....	—	20,938
資本準備金	—	20,938
利益剰余金 .....	—	26,113
利益準備金	—	670
任意積立金	—	24,000
中間未処分利益	—	1,443
その他有価証券評価差額金 .....	114	118
自己株式 .....	—	0
<b>資本合計</b> .....	<b>65,351</b>	<b>65,847</b>
<b>負債・資本合計</b> .....	<b>188,028</b>	<b>200,783</b>

# 中間期決算報告

## 【中間損益計算書】

(単位:百万円 / 百万未満切捨)

経常損益の部	第39期(中間) (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)	第40期(中間) (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)
営業損益の部		
売上高	249,760	254,706 (前期比2%増)
売上原価	209,390	212,042
売上総利益	40,369	42,664
販売費及び一般管理費	42,176	44,050
営業損失	1,806	1,386
営業外損益の部		
営業外収益	3,357	4,179
営業外費用	665	642
経常利益	885	2,150 (前期比142.9%増)
特別損益の部		
特別利益	55	18
特別損失	685	187
税引前中間(当期)純利益	255	1,981
法人税・住民税及び事業税	74	1,519
法人税等調整額	138	346
中間(当期)純利益	41	808 (前期比約20倍)
前期繰越利益	901	635
中間(当期)未処分利益	943	1,443

## 1株あたりの株主配当金

# 6.50円

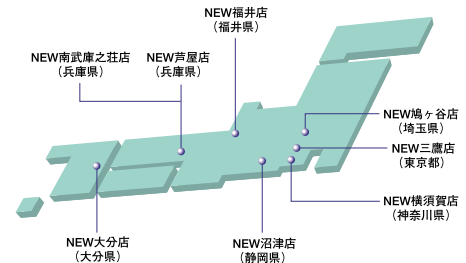
当中間期の中間配当金は6.50円。前年同期と同額です。  
年間配当金は16.50円となる見込みです。

## 当期の営業状況 店舗の動向

新店舗として大阪市旭区のNEW旭店をはじめとする計11店舗を開店いたしました。

また、福岡県糟屋郡のNEW粕屋店をはじめとする計15店舗を閉店したことから、当中間会計期末での店舗数は250店舗となりました。

## 平成14年10月から平成15年3月までの 新規店舗開店予定



# IT社会が求めるサービスビジネスを強化。 充実のアフターサービスで、お客さまのニーズに応える コジマブランドを確立します

## テレビ・エアコン・冷蔵庫に「10年保険証」、パソコン・洗濯機に「5年保険証」を無料進呈!

アフターサービス面のさらなる強化策の一環として、テレビ(税別10万円以上)、エアコン・冷蔵庫(税別3万円以上)ご購入のお客さまを対象に、日本初となる10年間の長期保険「10年保険証」の無料進呈を開始しました。これは、全メーカーの機種を対象とし、故障および火災、落雷によって損害を受けた時に補償するというものです。また同様に、洗濯機(税別3万円以上)には「5年保険証」を無料進呈しています。1994年より「5年総合保険」を実施しているパソコンを含めて、5つの主要家電製品に、それぞれ長期保険を設けました。

家電小売業界では、これまで故障を中心とした保証が一般的でしたが、この長期保険では故障時はもちろん、火災や落雷による損害まで補償するため、高額商品を購入する際にお客さまから好評をいただいております。



## 「コジマネット・ウルトラADSL12Mbpsサービス」を開始!

ADSLブロードバンドインターネット接続サービス「コジマネット・ウルトラADSL12Mbpsサービス」を10月より開始しました。特長は、①下り最大12Mbpsの高速伝送、②大容量30MBのメールサービス、③国内外最多6,000ヵ所以上のダイヤルアップ接続サービス、④AirH<sup>+</sup> サービスからなる、低価格・高付加価値サービスです。ADSL回線使用料、ISP接続サービス料、メールサービス(大容量30MB、WEBメール対応)、ダイヤルアップ接続サービス、AirH<sup>+</sup> サービス(月額通信料は別途)すべて合わせた月額使用料金は2,860円(税別、初期費用・工事費用等別途)。同サービスは、イー・アクセス(株)のサービス提供エリアに準じ、20都道府県(全域ではなく一部地域)で提供され、順次拡大、全国規模へと展開していきます。

また、DDIポケット(株)と提携した「コジマネットADSL・AirH<sup>+</sup> サービス」もスタート。「コジマネット・ウルトラADSL12Mbpsサービス」ご利用のお客さまが、DDIポケットのAirH<sup>+</sup> サービスを契約すると、ISP接続サービス料が無料(通常1,000~2,000円+月額通信料)になります。同サービスは、DION以外で当社が初めて提供するサービスです。

## GE製新型フリーザー(冷凍庫)・大型冷蔵庫を販売!

新たに日本向けに製造されたコジマオリジナルの新商品、GE製フリーザー(2種)・大型冷蔵庫の販売を開始しました。チェストタイプ(上開き)のフリーザー、サイド・バイ・サイドタイプ(両開き)の大型冷蔵庫は、どちらも省電力設計でエネルギー効率もよい上、より多くの機能を備えています。アメリカンホワイトの色調で、どんなキッチンにもフィットする、清潔でスッキリしたデザインです。これらの新製品は、従来販売しているGE製冷蔵庫と同様に、大量一括購入してコンテナ単位で仕入れ、各店舗に直送することによって、低価格を実現しています。



## コジマオリジナルブランド、続々登場!

### 【英会話 110 番シリーズ】

(株)旺文社、日本ユニシス・ソフトウェア(株)と共同企画・制作を行った英語発音判定ソフト「英会話 110 番日常生活編」「英会話 110 番海外旅行編」を全国一斉発売しました。学習者の話した英語の発音は、マイクを通じて文字に瞬時変換され、その良し悪しがフィードバックされることによって、ネイティブに通用する英語力が効果的に身につく構成となっています。さらに「動体視力・速読力」トレーニングも採用しています。高い評価を得ている「VOICE英会話シリーズ」に続き、法人営業部を通じて、企業や学校市場に提案・販売を行います。コジマパソコンスクールでは、新たなビジネス「コンピュータ英会話教室」を展開する予定です。



### 【フレッシュグレーシリーズ】

デザインテイストを統一したコジマオリジナルカラーリング家電『フレッシュグレーシリーズ』に、コストパフォーマンスの高い新製品を導入しました。「SHARP 1ビットデジタルアンプ搭載MD/CDミニコンポ」は、シャープ(株)が独自開発した超高解像度1ビットデジタルアンプを搭載し、臨場感あふれる高音質サウンドを再現するワンボディアンプのMD/CDオーディオシステムです。「パイオニア DVDプレーヤー」は、薄さわずか5.5cmのスタイリッシュなDVDプレーヤー。画像を拡大するズーム機能やバーチャルドルビーデジタルを搭載し、“CD-R/RW” “MP3 音楽CD-R/RW”および“DVD-R/RW”ディスクの再生が可能です。



### 【DVDホームシアターシステム】

(株)デノンと共同開発したオリジナル商品「DENON DVDホームシアターシステム」を、国内最低価格(29,800円・税別)で販売開始しました。DVDプレーヤー、2台のフロントスピーカー、アンプ内蔵の低音用サブウーハーアンプで構成され、省スペース化を徹底したコンパクトなデザインです。2.1chのスピーカーで広がり感のある再生を可能にするバーチャルサラウンド機能を搭載し、フロント2チャンネルとサブウーハーの2.1chで、5.1chに迫る立体感あふれるバーチャルサラウンドを実現します。



### 【快感こたつ】

コジマオリジナル「快感こたつ」は、こたつの脚部分に人感センサーを搭載し、人を感知してヒーターが自動的に「入」「切」する、世界初のこたつです。人がこたつに入るとヒーターに通電され、人が出た30分後に通電が止まって待機状態になります。天板に美しい天然木を貼り合わせた化粧板(突板)を使用し、熱やキズに強いUV塗装を施した、本格派家具調こたつです。正方形タイプが1種、長方形タイプが2種の計3種類。この商品は、高付加価値機能付き暖房商品のラインナップを強化するものと位置づけています。



# 会社概要

## 会社概要

商号	株式会社コジマ Kojima Co., Ltd.
本社	〒320-8528 栃木県宇都宮市星が丘2丁目1番8号
電話番号	(028) 621-0001(大代表)
ホームページ	<a href="http://www.kojima.net">http://www.kojima.net</a>
創業	昭和30年4月
設立	昭和38年8月
代表取締役社長	小島 章利
資本金	189億1,464万円
従業員数	6,693名(平成14年9月30日現在)
取引銀行	足利銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、UFJ銀行、栃木銀行、あさひ銀行、群馬銀行、東邦銀行、常陽銀行、第四銀行、秋田銀行、殖産銀行、大東銀行、みずほアセット信託銀行 (平成14年9月30日現在)

## 役員

取締役会長	小島 勝平
取締役副会長	小島 由三
代表取締役社長	小島 章利
取締役副社長	大垣 悦男
専務取締役	石川 英男
専務取締役	加藤 孝幸
専務取締役	森 真貴
専務取締役	尾花 英行
常務取締役	高山 岩雄
常務取締役	佐藤 元彦
常務取締役	長島 公祐
常務取締役	寺崎 悦男
常務取締役	山元 栄三
常勤監査役	秋元 孝則
監査役	仲山 孝一

## 営業店舗(平成14年9月30日)

札幌本店/篠路店/澄川店/函館店/菊水元町店/里塚店/白石本通店/平岡店/五稜郭東/NEW手稲店/弘前東店/八戸店/NEW青森/盛岡店/花巻店/西仙北店/仙台店/NEW多賀城店/名取店/仙台南店/石巻西店/愛宕橋店/古川店/NEW泉中央店/卸団地店/土崎店/広面店/山形店/米沢店/酒田店/鶴岡店/天童店/検町店/いわき店/会津若松店/須賀川店/郡山店/福島店/郡山北店/小名浜店/方木田店/NEW白河店/下館店/古河店/笠間店/水戸店/石岡店/勝田店/日立店/土浦店/日立南店/牛久店/守谷店/学園都市店/NEW水戸インター店/西店/県北店/小山店/NEW上三川店/佐野店/鳥山店/足利店/今市店/黒磯店/矢板店/光陽台店/小山北店/NEW駒生店/真岡店/北店/氏家店/足利葉鹿店/大田原店/芳賀店/マックセンター/鹿沼店/NEW足利店/NEW南小山店/NEW東店/NEW栃木店/NEW宇都宮南店/コジマ薬品星が丘店/桐生店/太田店/藤岡店/伊勢崎店/広沢店/NEW高崎店/NEW日吉店/NEW大友店/NEW渋川店/NEW館林/NEW大泉/熊谷店/春日部店/岩槻店/東松山店/深谷店/本庄店/川越インター店/狭山店/越谷店/加須店/鴻巣店/NEW深作店/指扇店/蓮田店/上尾店/幸手店/戸田店/春日店/東所沢店/緑町店/草加店/志木店/NEW和光店/南越谷店/NEW大宮店/NEW所沢西店/NEW川口店/NEW久喜/NEW上福岡店/NEW与野店/NEW坂戸店/NEW浦和店/我孫子店/野田店/木更津店/佐倉店/浜野店/成田店/船橋店/NEW花見川店/NEW千葉中央店/NEW幕張インター店/NEW君津店/NEWユーカリが丘店/NEW柏店/NEW松戸店/NEW船橋/足立店/青梅店/昭島店/上板橋店/南町田店/多摩店/小平店/西町田店/高島平店/下赤塚店/NEW豊玉店/NEW東久留米店/NEW江戸川店/NEW八王子店/NEW東大和店/NEW井草店/NEW用賀店/NEW府中店/NEW若林店/NEW志村店/NEW町屋店/NEW加平店/NEW西新井店/NEW新小岩店/座間店/NEW相模原店/平塚北店/厚木店/橋本店/東林間店/港北インター店/横浜店/伊勢原店/NEW新杉田店/NEW青葉台店/NEW栄町店/NEW藤沢店/NEW小田原店/NEW海老名店/NEW平間店/NEW川崎店/NEW横浜日吉店/NEW榎ヶ谷店/山二ッ店/桜木店/燕三条店/空港通り店/笹口店/上越店/長岡店/甲府店/竜王店/NEW甲府/金沢駅西店/西泉店/富山店/NEW西富山店/三輪店/NEW長野店/NEW松本/NEW西岐阜店/NEW岐阜大バイパス店/NEW静岡店/NEW浜松店/NEW東浜松店/NEW静岡有明店/NEW熱田店/NEW豊橋店/NEW小牧店/NEW岡崎店/NEW瀬戸店/NEW日進店/NEW一宮店/NEW有松インター店/NEW四日市店/NEW伏見店/NEW桂大橋店/NEW高野店/NEW門真店/NEW和泉店/NEW緑地公園店/NEW松原店/NEW箕面店/NEW茨木店/NEW東大阪店/NEW堺店/NEW生野店/NEW旭店/NEW関西空港店/NEWあべの店/NEW垂水店/NEW名谷店/NEW大開店/NEW長田店/NEW手柄店/NEW鳴尾店/NEW御影東店/NEW香芝店/NEW奈良店/NEW野崎店/NEW倉敷店/NEW福岡空港店/NEW八幡店/NEW福岡春日店/NEW野間大池店/NEW鳥栖店/NEW熊本店/NEW熊本インター店/NEW谷山店/NEW与次郎店

(1) 決算期	毎年3月31日														
(2) 基準日	毎年3月31日(そのほか臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)														
(3) 利益配当金支払株主確定日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日現在の株主に対し、お支払いいたします。)														
(4) 定時株主総会	毎年6月														
(5) 1単元の株式の数	100株														
(6) 名義書換代理人	東京都千代田区丸の内1丁目5番1号 みずほ信託銀行株式会社														
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目5番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部														
郵便物の送付先 電話お問い合わせ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03-3642-4004(大代表)														
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほアセット信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店														
(7) 公告掲載紙	日本経済新聞														
(8) 株主優待制度	毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主に対し、以下の要領にて、「株主ご優待券」を贈呈いたします。  <table border="0"> <tr> <td>贈呈基準</td> <td>贈呈枚数</td> </tr> <tr> <td>所有株式数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100株以上</td> <td>1,000円券 × 1枚</td> </tr> <tr> <td>500株以上</td> <td>1,000円券 × 3枚</td> </tr> <tr> <td>1,000株以上</td> <td>1,000円券 × 5枚</td> </tr> <tr> <td>3,000株以上</td> <td>1,000円券 × 15枚</td> </tr> <tr> <td>5,000株以上</td> <td>1,000円券 × 20枚</td> </tr> </table> 利用方法 10,000円以上のお買上(数量限定品を除く)につき10,000円毎に1枚をご利用いただけます。  有効期限 翌年6月30日まで有効  取扱店舗 当社全店舗及び通信販売での購入にご利用いただけます。	贈呈基準	贈呈枚数	所有株式数		100株以上	1,000円券 × 1枚	500株以上	1,000円券 × 3枚	1,000株以上	1,000円券 × 5枚	3,000株以上	1,000円券 × 15枚	5,000株以上	1,000円券 × 20枚
贈呈基準	贈呈枚数														
所有株式数															
100株以上	1,000円券 × 1枚														
500株以上	1,000円券 × 3枚														
1,000株以上	1,000円券 × 5枚														
3,000株以上	1,000円券 × 15枚														
5,000株以上	1,000円券 × 20枚														





本社：〒320-8528 宇都宮市星が丘2丁目1番8号 TEL.028-621-0001(大代表) FAX.028-621-0002